

権現荘だより

第四回千リナイ・展即売会の利知ら

園長 世良新雄

権現荘に可後援会(会長平田陽一

部)が組織され千リナイ・展即売会

及び、事業を行なうべく、皆様方の

暖かいご支援により、盲老人の福祉の

ために尽くされていきます。一昨年は同

会に対し、松山市長より感謝状が送ら

れました。

今回は権現荘に併設を計画している

寝た切り老人を収容する、特別養護老

人ホーム運営資金造成のために計画し

て下さいました。なお、このホームは

盲老人だけでなく、主として温泉療

法、マツサージなど、物理療法に適す

る寝た切りの一般の方々も入っていた

だきます。また地域住民の温泉利用に

リでマツサージの役割も果たせればと思

っています。

一、主催 愛媛県盲老人ホーム権現

荘

二、後援 松山中央ライオンクラブ

で、愛媛新聞社、南海放送、

愛媛放送、愛媛県社会福祉

協議会

昭和五十二年三月十日発行 第十回併号
編集責任者 発行所 世良新雄
松山市権現町五八四・愛媛県盲老人ホ
ム権現荘権現荘だよりの会・定価郵票

三、目的 権現荘に併設する特別

養護老人ホーム建設資金

造成。

四、日時 昭和五十二年三月三十

一日(本)・四月五日(選

五、場所 平和画廊、松山市大街

道二丁目

六、出品 日本画、洋画、版画、

彫塑、工芸、書道、写真

七、作品提供 愛媛県美術会、愛

媛県女流美術会、千ヤ

千ル会、独立作家、在京

の県出身作家の特別出品

ハ、販売価格 特別価格

声の平田文庫オ・ア・ニ

昨年来、平田陽一郎先生(後援会

会長)から二寄付があり、お年寄り

の療養、娯楽面に役立てばと、老人

ホームとして話し声の文庫を設

けることにいたしました。

一月十九日、専用の書架とカッ

トテープを購入し、南海放送、NH

K、県立図書館、県盲人福祉センタ

ー並みに愛媛県と市の会館などの協力

をいただきました。録音いたしました。三

月三日(耳の日)、教養、文学、演

芸、歌の四部門合わせて二百巻でキ

上がり、平田陽一郎会長、田中宗坦

機をお迎えして、オ・ア・ニの運びと

なりました。当日お年寄りにちけ、

百巻、歌謡曲、演曲、文学の四巻に

分かれて、初めての録取を楽しみま

した。さらに四百巻を追加し、完成

すると合計六百巻になる予定です。

なお、ホームには往年松山教会か

らな台のヤブツトテープレコーダが

寄贈されており、私物の千テープレ

ーダもあるので、大いに活用してい

ただきたいと思っております。

声の平田文庫をきいて (三頁目)

小島ハギノ(年敏親が在布)

棚、その灯は消えなれど、とて泣き

寒月の母と玉唄にたけど、とてもど

かした。私に人生読本や私の本棚が

好きです。それから、一恍惚の人し

もききたいと思っております。

あの唄の唄しを最初から三巻借り

たけれど、明治や大正二、三年のであ

るア・ア・アにも古すぎた。もつと新

しい昭和三十年頃からのがええ。キ

のう・う・う坊?ちゃんの一、二巻を借

りておもしろい。たので、今日は三、

四巻目を借りてきた。

ク・ア・ニ活動紹介

—— 踊リク・ア・ニ

算母 石丸マツ子

踊リク・ア・ニが誕生して、かれ二

れ十ヶ月余りになります。思いた

ったものの、見覚えを踊れるとい

うものでけけ、一人一人手をと

って一歩一歩教えるといふことけ

たやすいことではけけいので、当初

は不安を感じていました。お年寄

りの方も「私たちが踊れるのだろ

うかしと心配していらっしゃいます。

しかして「やっやっやれなれな」とけ

けいしと、お互いに励まし合っ

練習していくうちに参加者も増

え、昨年八月十八日、堀城の老人

会、婦人会等の御協力により、園

で盛大に催された盆踊り大会でけ

ク・ア・ニが買たちが大活躍いたしまし

た。

毎週不曜日に、お年寄りも職員

とが共に汗を流し練習してあり、

個人では廊下で、前後の感覚、方

向が分からずけいしと言いつながら

けいし返し繰り返し、熱心に稽古し

ておられます。ゆかにけいしに踊

りをする人もあり、大変嬉しく思っ

ています。現在十名余りのク・ア・ニ

が、数々の苦勞にも負けず一生懸

命を懸けておられます。